

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、政権交代への期待や前中銀総裁Meirelles氏の財務大臣就任観測などを受けて引き続きレアル買いが優勢の展開となり、一時3.51台前半までレアル高が進行した。ボブスパ指数も前日比2.6%高と2日連続で急騰。26日に設置された上院特別委員会では、ルセフ大統領への弾劾請求を受諾するかどうかの決定を5月6日までに実施する見込みであり、仮に通過した場合、本会議での採決は5月11日が予定されている。地元紙ではTemer新政権が誕生した場合の新内閣の顔ぶれを伝える報道(Jose Serra氏—教育相、Romero Juca氏—予算企画相、Antonio Claudio—法相)も過熱しており、ルセフ氏劣勢の状況に変わりはない。最新の各世論調査においてもルセフ陣営の分は悪く(Estado:賛成50・反対20、Globo:賛成49・反対21、Folha:賛成51・反対20)、今後、市場参加者のブラジル資産買いが一段と加速するシナリオも想定される。

ブラジル中銀は昨日COPOMを開催し、大方の予想通り政策金利Selicを現行の14.25%で据え置いた。決定は全会一致で、据え置きは6会合連続となる。インフレ目標であるIPCAは足許で9.39%と鈍化傾向にあるものの、声明文では引き続き高金利政策を維持することが示唆されている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月26日	4月27日	前日比	3月24日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,5295	3,5271	-0,0024	3,6786	-0,1515
	対円	JPY	31,54	31,60	+0,06	30,69	+0,91
	対ユーロ	BRL	3,9870	3,9933	+0,0063	4,1122	-0,1189
円	対ドル	JPY	111,31	111,46	+0,1500	112,90	-1,4400
	対ユーロ	JPY	125,76	126,22	+0,46	126,16	+0,06
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	53.083	54.478	+1.395	49.657	+4.821
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	348,1	337,1	-11,0	393,0	-55,9
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,82	12,59	-0,23	14,20	-1,61
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,24	13,22	-0,03	13,67	-0,46
3 Months US Dollar Libor		%	0,634	0,634	+0,000	0,629	+0,005
CRB Index (国際商品指数)		Index	181,5	182,5	+1,0	172,2	+10,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

